



ご利用中の主なサービス

- Amazon EC2
- AWS Direct Connect
- AWS CloudTrail
- Amazon CloudWatch
- Amazon S3

ビジネスの課題

- 国際監査基準 ISAE3402 への準拠
- 手動バックアップの自動化
- IT 専任のスタッフ不在でもデータ管理を強化

AWS を選択した理由

- 国際基準に準拠するバックアップ・リストアの仕組みやアカウント管理に対応可能
- 『奉行シリーズ』など、基幹業務システムの稼働実績
- 土業の業務内容を理解する APN パートナー

AWS 導入後の効果と今後の展開

- 国際基準の準拠により、信頼性が向上。新規顧客が増加傾向に
- 手動で行っていたバックアップの手間や従業員の心理負担が軽減
- 暗号化処理など、追加の要件にも柔軟に対応し、信頼性が向上
- 業務の自動化によるさらなるサービス向上

永峰・三島コンサルティング

Nagamine & Mishima Consulting
Accounting practice since 1989

(税理士法人 JC タックス、株式会社 JC アカウンティング、
社会保険労務士法人 JCS)

IT 専任スタッフがいないう『奉行シリーズ』を AWS に移行 管理負荷の軽減とサービス品質の向上を実現

高品質な会計・税務や給与計算などのサービスで顧客から信頼を集める永峰・三島コンサルティング。IT 専任者がいない中、AWS パートナーの協力のもと、業務フローや IT 基盤を整備して、基幹業務パッケージ『奉行シリーズ』をアマゾン ウェブ サービス (AWS) に移行。それまで社内で行っていたバックアップなどの業務負荷を削減。内部統制の国際基準『ISAE3402』を取得し、顧客からのより高いデータの統制やセキュリティの要望に応えることが可能になり、新規顧客獲得の拡大につながりました。

これからの事業環境を見据えて 国際基準を満たす IT 基盤の整備へ

税務、会計、給与計算、支払い代行などのアウトソーシングサービスを提供する永峰・三島コンサルティング (税理士法人 JC タックス、株式会社 JC アカウンティング、社会保険労務士法人 JCS)。1989 年の創業当初から外資系の顧客を得意先として成長してきた同事務所は、現在ではスタッフ数 70 名以上を擁し、数百社のクライアントにサービスを提供しています。

個人の会計事務所の時から、IT について専任スタッフを抱えることなく、社内に物理サーバーを構築してシステムと顧客のデータを管理していました。しかし、2015 年頃に監査法人からデータ管理や内部統制についての指導を受け、IT システム管理の見直しを図ることになりました。

「お客様から国際基準『ISAE3402 (受託会社の内部統制に係る保証報告書)』への準拠に関するお問い合わせが増えたこともあり、安心してサービスを利用いただくために、IT 環境の刷新に乗り出しました」と語るのは、永峰・三島コンサルティングの HR コンサルティンググループ ディレクターの松尾貴子氏です。

IT システムを構築するインフラは、同事務所が監査を依頼している監査法人の推薦もあって AWS に決定。システム構築に関しては、数社のシステムインテグレーターからの提案を募りました。システムの要件としては、同事務所が使用している『奉行シリーズ』をはじめとするデータのバック

アップがきちんと取れて、失われないことが第一でした。また、システムベンダーにも同レベルの国際基準の取得、または、外部監査の受け入れを条件に加えて見積依頼をしたといいます。

「最終的に 4 社からの提案を検討し、TOKAI コミュニケーションズをパートナーに採用しました。選定の理由は、コスト面もさることながら、AWS 上でのシステム構築実績が豊富なことと、弊社が利用している会計システム『奉行シリーズ』も扱っているベンダーであること、さらに土業の顧客も多数サポートされている安心感があったからです」(松尾氏)

パートナーの手厚い支援のもと 社内のプロセス整備とクラウド移行を完了

国際基準への準拠にあたっては、バックアップを 7 日間保持し遡れること、リストアを社内でもできる体制を整えること、社員の役割ごとのアクセス権限を定めるなど、データ管理の体制構築の要件を満たす必要があります。AWS 移行を担当した TOKAI コミュニケーションズの法人営業本部 クラウドソリューション推進室 ソリューション課の堀越智志平氏は「監査基準を満たすためのバックアップやアクセスログ取得といったシステムに加え、社内体制の整備が必要でした。社内に IT 担当者様がおられないため、弊社でマニュアルや手順書を用意して、説明の場を設け、皆様にご理解いただくような活動を行いました」と説明します。IT システムに関しての不明



株式会社 JC アカウンティング
HR コンサルティンググループ
ディレクター

松尾 貴子 氏

カスタマープロフィール

永峰・三島コンサルティング

- 設立年月日: 1989 年 9 月 1 日
- 従業員数: 社員 71 名
- 事業内容: 外資系企業への国際税務コンサルティングを軸とし、会計、給与計算、社会保険サービス、日系企業の国際進出支援サービス、国際相続サービスを提供



APN コンサルティングパートナー

株式会社 TOKAI コミュニケーションズ

AWS 導入の相談から構築・運用に至るまで全工程をワンストップで提供し、ネットワーキング、エンドユーザコンピューティングコンピテンシーを取得している APN アドバンストコンサルティングパートナー。クラウドインテグレーション、AWS 移行のサービスに加えて 24 時間 365 日の AWS 運用管理サービスを提供している。

「AWS に移行して、セキュリティやデータ運用・保護体制を底上げしたことで取引が広がり、移行後は年間の新規のお取引は 2 倍になり、クライアントは現在数百社にまで増えました。また、手作業がなくなり運用負荷が大幅に軽減され、安心度が増しました。今後より多くのお客様によりよいサービスを届けるために更なる IT の活用に取り組んでいきたいです」

永峰・三島コンサルティング HR コンサルティンググループ ディレクター 松尾 貴子 氏

点は TOKAI コミュニケーションズのサポートデスクが対応する体制が敷かれました。AWS へのシステム移行プロジェクトは 2016 年夏にスタート。要件のすり合わせやパフォーマンスのテスト、データ取り扱い手順の説明など、きめ細かな対応を経て、翌年の 5 月に完了しました。

手作業だったバックアップを自動化 サービス品質の向上で新規顧客数が 2 倍に

AWS へ移行する以前、社内サーバーのバックアップデータからスタッフが自らデータを復元することができず、意図せずにデータを喪失してしまったときには、外部の専門家に復旧を依頼するしか方法がありませんでした。その対応には時間がかかるため、急いでいるときには本当に大変でした。また、松尾氏らスタッフが手作業で外付けハードディスクをパソコンに接続してコピーをし、そのハードディスクを金庫で保管することで、万一に備え、素早い復旧を可能にする作業を行っていました。「データのバックアップ作業は毎回およそ 3 時間かかっていたうえ、その間はパソコンの動作が遅くなり、仕事の手が止まります。データがきちんと保存されているか、消失してしまわないかなどの不安もありました。AWS へ移行してからはそういった手作業がなくなり、自動的にバックアップされます。格段に安心感が増しました」(松尾氏) システムやデータの管理運用負荷の軽減に加え、適切なデータ管理やセキュリティポリシーなども定められ、顧客の情報をより厳しく大切に扱う体制が整いました。さらにそれを組織的に維持できるよう、年に数回の研修も行うようになっています。こうした取り組みにより、営業面でも効果があり顧客の幅も広がりました。見込み客からセキュリティやデータのバックアップについての問い合わせがあった場合でも AWS 上にシステムを構築しており、国際基準を満たしていることを説明すると理解が早く、好

印象を与えられるようになったといいます。「移行後は年間の新規のお取引は 2 倍になり、クライアントは現在数百社にまで増えました。AWS の活用が会計の世界でも国際的なスタンダードになっているようで、提案の際にはスムーズにご理解いただけます。私たちも説明責任を果たせるようになったのはとても良いことだと感じています」(松尾氏)

顧客の要望に応じた柔軟な対応 更に質の高いサービスの提供を目指す

顧客数も増えるなか、従来よりも規模の大きな案件を受注し、システムの要件がより厳しくなるケースもあります。「あるお客様からは、データ暗号化のご要望をいただきました。AWS への移行当初はなかった仕様なのですが、これも TOKAI コミュニケーションズさんに相談したところ素早くご対応いただきました。もし物理サーバーのシステムであれば構築後に暗号化する場合システムを止めなくてはならず、業務に支障が出ることになるため、後からでも柔軟な設定が可能な AWS だったからこそ暗号化に対応できたと聞いています。今後は広域災害にも対応できるよう、他リージョンを活用したデータ保護・復旧体制についても検討を進めています」(松尾氏) 永峰・三島コンサルティングでは今後も顧客の要望に応えるため、さまざまなシステムの導入を検討しています。「今回移行したものの他に、社内サーバーで運用している社会保険のシステムについても AWS への移行を検討しています。また、多くの案件の引き合いをいただくようになった一方、人的なリソースの問題があり、IT を使い業務を効率化してビジネスを伸ばしていくことへの活用も考えています」(松尾氏) 国際的な基準を満たすデータ運用・保護の体制を整えた永峰・三島コンサルティングは、さらに高品質なサービスで多くの企業を支えていくことになります。



アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-1-1 目黒セントラルスクエア <https://aws.amazon.com/jp/>

Copyright © 2020, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.